



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
2011-2012年度 国際ロータリーのテーマ

尾張旭ロータリークラブ

Weekly

・会長 西尾 輝久 ・例会日 毎週金曜日 12:30
・幹事 森 和実 ・例会場 〒488-0801
・会報 福岡 健 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail : owariasahi@mte.biglobe.ne.jp
URL : http://www.owariasahi-rc.jp/

本日 第2010回 2012年5月11日(金) No. 1899

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング「日も風も星も」

卓話担当者:プログラム委員会

卓話者:(株)レインボーコミュニケーション

代表取締役 山田 千穂子 様

演 題:「接遇の重要性と経営者・リーダーとしての
マナー接遇」

前 回 第2009回 2012年4月27日(金) 記 録

- 齊 唱:「それでこそロータリー」
- ゲスト:マリンバ演奏者 青山美央子様
- 来訪者:該当なし
- 出席者:会員30名中20名出席 出席率66.66%
前々回補正出席率は4月13日分 100%

会長あいさつ

西尾 輝久



ロータリーの女性会員とその歩みについて話してみようと思います。ポールハリスは1905年創立当時は独身でしたがその5年後の1910年に

ジーン・トンプソンと結婚をします。

そしてこのロータリアン夫人として、彼女が果たしてきた役割は大きいものがありました。それはロータリアンとその夫人たちに自宅を開放し、お互いに打ち解けるようにし、「ご主人のロータリーの活動を奨励してください、ご主人は例会から帰宅される度により素晴らしい男性に成長しているはずですが、ロータリーには会員が向上しようとする高い理想があるのです」

と話していました。全世界で、ロータリークラブへの女性の入会が認められた1989年の規定審議会は、ロータリーの歴史上で重要な分岐点となりました。その時の発言で「代表議員の皆さんに忘れないでいただきたいのは、1905年と1989年はロータリーにとってまるで別世界であるということです。従って、ロータリーは移り行く世界に足並みを揃えるべきだと考えます」と訴えたのは、後の2000-01年度R I会長に就任したフランク J・デブリン氏でした。この決定の背後には、ロータリーの世界で男女を問わず多くの人々がロータリークラブで女性の入会を認めようと数十年にわたり活動してきたこと、また前回までの審議会で着実に賛同者を集めてきたことがありました。そしてこの決定は大きな反響を呼び、20年経った今、188,000人近くの女性ロータリアンがいます。R I理事や財団管理委員といった高い指導役としても、女性の活躍が見られるようになりました。

幹事報告

- ・本日の3分間スピーチ:松原 樹君
- ・4/20 尾張旭市地域子ども会連絡協議会総会
於 渋川福祉センター 井田副会長出席
- ・4/24 尾張旭市地域活動連絡協議会総会

出席奨励月間

	5月18日(金)	5月25日(金)	6月1日(金)	6月8日(金)
例会予定	卓話担当者:プログラム委員会 卓話者:独立行政法人 労働者健康福祉機構 旭労災病院 事務局長 大友 万 様 演題:「尾張旭ロータリークラブに期待すること」	卓話者:伊豆原浩二君 演 題:「社会奉仕活動を振り返って」	卓話者:仲澤 昌容君 演 題:「自己紹介」	卓話者:飯田 幸雄君 演 題:「ロータリーあれこれ」

於中央公民館 井田副会長出席

- ・ 4/25 地区国際奉仕委員長会議 於名鉄グラ
ンドホテル 唐井国際奉仕委員長出席
- ・ 4/25 地区ロータリー未来委員会 於ガバナ
ー事務所 大野ロータリー未来委員出席
- ・ 本日の会合：なし
- ・ 例会変更のお知らせ：別紙

ニコボックス

○マリンバ演奏者 青山美央子様、本日はよろしくお願ひいたします。 高島 昇君

○マリンバ演奏者の青山様ようこそおいで下
さいました。お話を楽しみにしています。

西尾 輝久君

○ゲストマリンバ演奏者青山様の演奏を楽し
みにしています 飯田 幸雄君

加藤 清久君、勝屋 弘忠君、桜井 雅博君
古橋エツ子君、松原 樹君、山田 直樹君

○高島君、お美しい方をお招き下さり、あ
りがとう。 福岡 健君

○To Mr 唐井 Thank you for having always
received fresh vegetables Thankyou very much

古橋 裕志君

○桜の季節も終わり、我が家の花みずきが満
開です。 森 和実君

卓 話

【マリンバにまつわる『Ma』について】

マリンバ演奏者 青山美央子



マリンバ全般について書き始めると、全部お伝
えしたくなり、たいそう長くなってしまいます
ので、今回は『Ma』が含まれる用語に限定し、
基本と少しManiacな部分についてご説明して
いきます。

まず、一つ目の『Ma』。Marimbaの『Ma
(マ)』は複数を表す接頭語、その後ろの「リ
ンバ(rimba)」は木の板を意味し、語源はア
フリカのバントゥー語より。アフリカで太古に地
面に穴を掘って木の板を渡し、叩き音を出した
ことから始まったと伝えられています。木の板
が発する音を穴で共鳴させる、一種の木琴とし
て誕生。皆様万博時にお見かけしたと思われ

るバラフ
オン(木
の板を並
べた下に
ひょうた
んがぶら
下がり、
共鳴管の
役割を果
たしてい
るもの)
は後に誕
生したと
いわれて
います。
指で弾き
音を出す
金属楽器



のカリンバというものもありますが、こちらの
スペルはKalimba。

マリンバは奴隷貿易によりアフリカからグアテ
マラに伝わり、現在のマリンバの形に非常に近
いものが19世紀後に生まれたとされています。
またメキシコ等南米でもマリンバが古くから演
奏されており、メキシカン・マリンバとして民
族音楽のスタイルを形成しています。これらが
米国に持ち込まれ、1910年代には米国で木製
パイプだった共鳴管が、金属製パイプへとなり製
作されました。その後、鍵盤の配列をピアノ同
様の配列にするなどの改良がなされ、単にオー
ケストラ楽器というだけでなく、パイプによっ
てもたらされた大きな音量によってソロ楽器と
しても取り扱われるようになりました。では、
マリンバと小学校などでよく見かけた木琴(シ
ロフォン)とはどう違うのか？マリンバとシロ
フォンの違いは単に大きさや共鳴筒の有無だけ
でなく音質にあります。その音質の違いは調律
法によるものです。音楽家向けに簡単に言っ
てしまいますと倍音の取り方がこの二つの楽器
では違うのです。こちらは東南アジア発祥と言
われております。

二つの目の『Ma』はMallet 音盤を叩く撥をマ
レットといいます。マレットには、ヘッド中心
部の材料は硬質ゴムやプラスチックなどが使用
されて、その周りに綿糸や毛糸を巻きつけたも
のが用いられます。綿糸巻は硬質音、打撃音に
近い音、木の硬さといえますか…生命力感じる
音が鳴り、毛糸巻はほんわかと木の優しい音色
を求める時に。低音部を叩く時はヘッドの大き
い柔らかいマレットを、高音部ではヘッドの小
さい硬質のマレットがよく使用されます。演奏中
のマレットを見ていただくと、左右に違う色の
マレットを使用する時がありますが、マレット
の硬さにより色分けされているからです。さて、
文字数がオーバーしそうですので、マレットに
ついては、今から演奏とほんの少しばかりの解
説にて耳と目でよく確かめいただきますよう♪